

朝顔の観察日記の書き方（1年生むけ）

イラストと写真つきで紹介

朝顔（あさがお）の ふたばを かんさつしよう



あさがおの 「ふたば」は、あさがおの たねから さいしょに でてくる 2まいの ふたごのような はっぱのことだよ。

さいしょに でてくる はっぱのことを「子葉（しよう）」と よぶんだ。子葉は 1まいだったり、2まいだったり、しよくぶつによって ちがうよ。

あさがおの 子葉は「2まい」なんだね。

たねを まいて、だいたい 4～7日くらいで はっぱが でてくるよ。

「〇月×日、ふたばが できました」

「ふたばは、おなじかたちの はっぱが 2まいに なっています」と かいてみても いいね。



あさがおの ふたばは どんな かたちかな？

あさがおの ふたばは おもしろい かたちを しているね。

このように、「子葉」は かわった かたちを していることが おおいんだ。

「うさぎさんみたい」

「はーとみたい」

「ピーすさいんみたい」

きみは どんな かたちを おもいうかべたかな？

「あさがおの ふたばは ○○のような かたちでした」と かいてみてもいいね。

あさがおの ふたばが でてきて どう おもったかな？

あさがおの たねを まいて、ふたばが でてくるまでは どきどきするよね。

ぶじに げんきな ふたばが でてきてくれて、どう おもったかな？

「うれしかった」

「おおきくなって ほしい」

「げんきいっぱい そだって ほしい」

きみの すなおな きもちを かいてみると いいね。



朝顔（あさがお）の はっぱを かんさつしよう



「ふたば」の つぎには「本葉（ほんよう）」という はっぱが でてくるよ。

「〇月×日、はっぱが でてきました」と かいてみると いいね。

あさがおの はっぱは どんな かたちかな？

あさがおの 本葉（ほんよう）は ふたばとは かたちが ちがうね。
3つの ほうこうに わかれていて、さきのほうが とがっている かたちだね。

「あっかんべーを しているみたい」

「みみの たれた いぬみたい」

きみは どんな かたちを おもうかべたかな？

「あさがおの はっぱは 〇〇のような かたちでした」と かいてみても いいね。



はっばは どんどん でてくるよ。



あさがおの はっばは はえるほうこうに おもしろい ポイントが あるんだ。

あさがおの はっばの おもしろい ポイント

あさがおの はっばは おたがいが かさならないように
はえているよ。

これは、それぞれの はっばが たくさん おひさまの ひかりを
あびれるように しているんだ。

はっばは、おひさまから えねるぎーを たくさん もらう
ひつようが あるからだね。



あさがおの はっぱの おもしろい ポイント②

あさがおの はっぱの ひょうめんには たくさんの 「け」が
ついているよ。(つるや くきにも ついているよ)

これは、あぶらむしなどの むしが つかないように はっぱや
くきを まもるためなんだ。

「け」が ついていると、むしは あるきにくくて ほかの
しょくぶつに いってしまうよ。

あさがおの はっぱが そだって どう おもったかな？

あさがおの はっぱが どんどん できてきて、どう おもったかな？

「げんきに そだって うれしい」

「はやく つぼみが できると いいな」

「けが たくさんで ふわふわ していて きもちがいいな」

きみの すなおな きもちを かこう。



朝顔（あさがお）の つるを かんさつしよう



あさがおの つるは 「支柱（しちゅう）」や さくに からまっているね。

これは、あさがおは どんどん のびて せいちょうする しょくぶつなので、からだを ささえるために まきついているんだ。

つるの さきのほうは やわらかくて、かぜなどに ゆれたときに、たまたま さわったものに まきついたりするよ。

あさがおの つるが まきつく ほうこうを みてみよう

あさがおの つるが まきつく ほうこうは きまっているんだ。
うえから みてみると わかるよ。

つるは、かならず ひだりむきに まきついて いるんだ。

とけいで かんがえると、12じから 11じ・10じ・9じ・・・と じかんが もどっているように なるよ。



これを、「はんとけいまわり」とよぶよ。「とけいまわり」の「はんたい」といういみだよ。

「あさがおの つるは ○○に まきついて いました」

「あさがおの つるは ○○の ほうこうに まきついて いました」とかいてみても いいね。

朝顔（あさがお）の はなを かんさつしよう



あさがおの はなが さくまえには「つぼみ」が でてくるよ。

にほんでは、6月の まなかすぎくらいに 「げし」とよばれる 「おひるが いちばん ながい日」があるんだ。あさがおは、この「げし」が すぎて、おひるの じかん（たいようが でて いる じかん）が みじかくなってくると、つぼみを つけはじめるよ。

つぼみを うえから みてみると、はなびらが ぐるぐるまきに なっているのが わかるね。

この「ぐるぐるまき」の ほうこうは、「つる」とは はんたいおきだよ。



つまり、「とけいまわり」「みぎむき」だね。



つぼみは やがて はなとして さくよ。
あさがおは、なまえのとおり「あさ」に さくんだ。

あさがおの はなの おもしろい ポイント

「あさがお」というけれど、「あさ」さくのは、なつの
あいだだけだよ。

あさがおは なつから あきまで はなが さくんだけれど、
あきごろには「よなか」にはなが さくようになるよ。

なぜなら、あさがおの はなは、「たいようが しずんでから
8～10じかん たった」ときに はなが さくように
なっているんだ。

なつなら、たいようが しずんで くらくなってから
8～10じかんごは ちょうど あさ。
あきには、たいようが しずむのが もっと はやくなるので、
くらくなってから 8～10じかんごは まだ よなかに なるんだ。



「〇月×日、つぼみが でてきました」

「〇月×日、はなが さきました」と かいてみると いいね。



なにいろの あさがおの はなが さいたかな？

あさがおの はなには いろいろな いろが あるね。

あさがおの いちばん おおもとの いろは、「あお」なんだ。
 そこから どんどん しぜんに ふえて、いまでは「しろ・あか・むらさ
 き・ちゃいろ」など たくさんの いろが あるよ。

「〇〇いろの はなが さきました」と かいてみると いいね。

あさがおの はなびらは なんまいかな？

あさがおの はなを よく みてみよう。
 ぱっと みると、「1まい」の はなびらに みえるね。



でも、じつは あさがおの はなは、「5まい」と かぞえるんだ。
あさがおの はなびらを よく みてみて。
うすく「せん」が はいっているところが あるよね。
ここを くぎりに、はなびらが 5まいあると かんがえるんだよ。

あさがおの はなびらは、「1まい」では なくて、「つながった 5まい」なんだね。

あさがおの はなが さいて どう おもったかな？

とうとう あさがおの はなが さいたね。

「とても きれいで うれしかった」
「〇いろに なって びっくりした」
「おおきな はなが さいて すごい」
うれしかった きもちを かいてみよう。

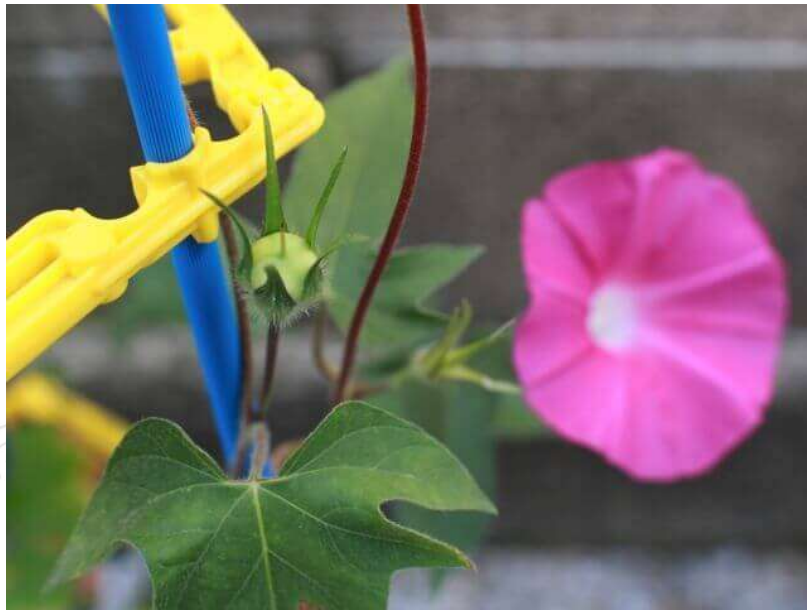


朝顔（あさがお）の みを かんさつしよう



あさがおの はなは さきおわると しぼむよ。

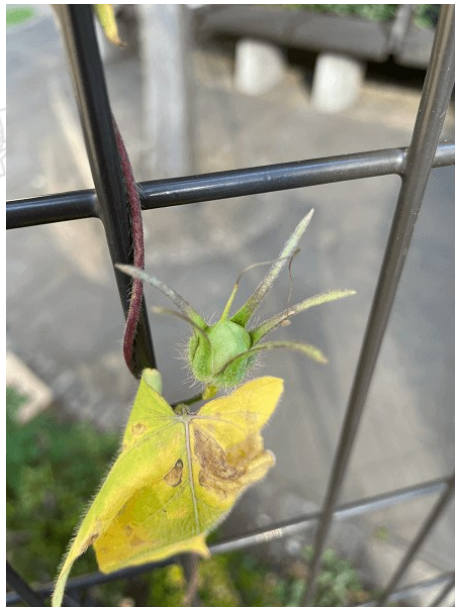




そして、はなの ねもとに みが できるよ。

「〇月×日 はなが しぼみました」

「〇月×日 はなの ねもとに みが できました」と かいてみても よいね。



あさがおの みは さいしょは みどりいろだよ。





だんだん ちゃいろに なって、乾燥（かんそう）して いくよ。
乾燥とは、からからに かわいていくこと。

「〇月×日 みが ちゃいろに なりました」と かいてみると よいね。



みが かんそうすると、あさがおの たねが とれるように なるよ。



へやは なんこに わかれて いるかな？

あさがおの みには ちいさな 「へや」が あるんだ。
ふつうは 3つの へやが あって、それぞれに たねが はいっているよ。

「みを わると へやが 〇こ ありました」

「なかから くらい たねが でてきました」と かいてみると よいね。

朝顔（あさがお）の たねを かんさつしよう



あさがおの たねは いくつ とれたかな？

ひとつの 「み」から たねは いくつ とれたかな？

ひとつの 「み」から とれる たねは、3～6こ なんだ。

きみの あさがおの 「み」からは いくつの たねが とれたかな。



「みを わると たねが ○こ でてきました」と かいてみると いいね。

あさがおの たねは どんな かたちかな？

あさがおの たねは、まんまるでは ないね。

「きった りんごみたい」

「みかんみたい」

「おつきさまみたい」

きみは、どんな かたちを おもいうかべたかな？

「あさがおの たねは、○○のような かたちでした。」と かいてみると いいね。

あさがおの たねが とれて どんな きもちかな？

いっしょうけんめい そだてた あさがおから たねが とれたら とてもうれしいよね。

みから たねが でてくるときは わくわくするね。

「また たねを うえて あさがおを そだてたいな」

「あかちゃんが うまれたみたいでうれしいな」

わくわくした きもちや うれしい きもちを かいてみよう。



あさがおの たねの おもしろい ポイント

あさがおの たねには たねを つちに うえたときに ねっこが
でてくるところが あるよ。

ここは、あさがおの 「へそ」と よぶんだ。

きみの おなかにある おへそと おなじだね。

あさがおの かんさつにつきには 「せいかい」は ないよ。

あさがおの はっぱや はなが どんな ようすか よく かくにんして、
おもったことや きづいたことを できるだけ くわしく かいてみよう。

